

会 議 録

会 議 名	令和6年度第3回東松山市文化財保護委員会議					
開 催 日 時	令和7年2月17日（月）	開 会	午前10時00分			
		閉 会	午前11時10分			
開 催 場 所	東松山市総合会館3階 303会議室					
会 議 次 第	1. 開会 2. あいさつ 3. 議題 (1) 令和6年度事業報告について (2) 令和7年度事業計画（案）について 4. その他 5. 閉会					
公開・非公開の別	公開	傍 聴 者 数	0人			
非公開の理由 (非公開の場合)						
委員出欠状況	委員長	小澤 謙一	出席	委 員	栗原 直子	出席
	副委員長	小澤 弘	出席	委 員	林 龍生	出席
	委 員	荒井 豊	出席	委 員	柳 正博	出席
	委 員	内田 博	出席			
事 務 局	柳沢 知孝 生涯学習部長			矢口 翔馬 埋蔵文化財センター主任		
	田島 信子 生涯学習部次長			小笹 裕美 埋蔵文化財センター主任		
	上 敏文 生涯学習課課長					
	佐藤 幸恵 埋蔵文化財センター所長					

次 第	顛 末
1. 開 会	佐藤所長
2. あいさつ	小澤謙一委員長
会議の公開、 会 議 録 署 名 委員の指名	○会議の公開、傍聴人、会議録署名委員の指名について （佐藤所長）会議を公開とするか非公開とするか、傍聴人の申込みがなかったこと、会議録の署名委員を指名することについて、説明。 ・会議については公開、傍聴人は申込がなかった。会議録署名委員は小澤弘副委員長と内田博委員を指名することについて、全員了承。
3. 議 題	（1） 令和6年度事業報告について ●文化財啓発事業 （矢口主任）説明。 （柳委員）東松山市民俗芸能大会について、大盛況であったが、蓋を開けてみたら大入りだったのか、あるいは各保存会から呼びかけたのか、また抽選会やキッチンカーなど色々な条件が考えられるが、どのような要因で観客が集まってくれたのか。またアンケートを分析して今後活かして更に大勢来ていただくようお願いしたい。 （矢口主任）アンケートについては実施しており、現在集計中であるが、「このイベントを何で知りましたか」については、広報・回覧、次にポスターが多く、何を目的で来場したかはアンケートを分析し、次に引き継いでいきたい。 （柳委員）上岡観音の絵馬市の現在について、また変化の状況を把握しておく必要があるのではないか。 （矢口主任）2月19日に開催されるが、毎年保存会が積極的にSNSを掲載している。例年8時30分から絵馬を販売するが、今年は8時30分から9時00分まで、絵馬の紹介や写真等撮影の時間を設けるなど考えているとのこと。 このような変化を記録しながら次に引き継いでいきたい。 （柳委員）新型コロナウイルス感染症流行時期は赤字であったが、近年は絵馬が買いたくても買えない状況と聞いたがどうなのか。 （矢口主任）昨年も11時には売り切れてしまっていて、増産できれば良いが、絵馬は手書きで書いている為大幅な増産はできない。その為今年は写真等撮影の時間を設けて販売開始を変える対応をすると聞いている。 （林委員）東松山市民俗芸能大会について、映像を撮っていれば、インターネットなどいつでも見られるサービスは可能か。

(矢口主任) 東松山ケーブルテレビが全編を撮影していただいている。動画の提供も了解いただいている。事務局では出演いただいた各団体へ映像データをお渡ししたいと考えている。さらに一般公開となると改めて東松山ケーブルテレビへ了解を得る必要があり、了解が得られれば東松山市ホームページで公開したいと考えている。

(栗原委員) 映像が公開できるのであれば、市立図書館にも配架してほしい。

(矢口主任) 市立図書館と配架できるか協議したい。

(小澤謙一委員長) 東松山市内の民俗芸能について、全編を2, 3年の間で映像記録保管してほしい。野田の獅子舞のように子どもたちがいなくなったり、少なくなったりして活動ができない団体が出てくる場合があり、今回は最後の映像になる可能性もあるので、記録を残してほしい。

(矢口主任) 平成10年代に全団体の全編映像を撮って、短くまとめて東松山市ホームページに掲載しているが、新たな映像作成については他市町村の情報なども収集しながらすすめていきたい。

(栗原委員) 学校で児童・生徒へ絵を描かせる場合、動画や写真を見せないとうまく描けないので、資料をすぐ出せるように市内の学校で保管してほしい。

●文化財保存事業

(矢口主任) 説明。

(栗原委員) 文化財保護委員会・文化財専門調査員会合同研修会について小川町文化財視察となっているが、鍾乳洞は視察できないか。

(矢口主任) 古寺鍾乳洞は非公開で、崩落など危険を伴う為視察は難しい。今回は「板碑」をテーマに、「正法寺六面幢」の比較対象として「大聖寺六面幢」、板碑の採石遺跡として「下里・青山板碑製作遺跡」、また箭弓稲荷神社の関連で「八宮神社本殿」を視察する予定である。

●文化財調査事業

(矢口主任) 説明。

(小澤謙一委員長) 仲城遺跡発掘調査について、仲城遺跡はどこにあるのか。

(矢口主任) 市野川浄化センター南側の台地上にある。仲城遺跡は初めての発掘調査になったが、濃密な古墳時代後期の集落で、大規模な住居跡や

	カマドを作り変えた痕跡が見つかっている。縄文土器と書いてあるが、古墳時代後期の遺構が多く、今後仲城遺跡がどのような遺跡であるかを知るきっかけになる調査成果と考えている。 ●埋蔵文化財センター運営事業 （矢口主任）説明。 質疑なし。 （２）令和７年度事業計画（案）について （矢口主任）説明。 （柳委員）比企地区巡回文化財展について、区切りの年に集大成のようなことができれば良いのではないかと。 （矢口主任）展示会は比企地区文化財振興協議会で毎年テーマを設定し、パンフレットも作成しているので、まとめるのも良い案ではないかと思う。協議会で諮っていきたいと思う。
４．その他	○文化財保護委員会・文化財専門調査員会合同研修会について ○「郷土の歴史・文化展」について
あいさつ	柳沢生涯学習部長
５．閉 会	佐藤所長
上記会議の顛末を記載した内容について、相違ないことを証します。 令和 ７年 ３月 １ １ 日 署名委員 <u>小澤 弘</u> 署名委員 <u>内田 博</u>	